

第4章 東西線（西船橋～中野）

第1節 西船橋～大手町

西船橋(11:25)～原木中山(12:04)～妙典(13:05)～行徳(13:20)～南行徳(13:55)～浦安(14:15)～葛西(14:50)～西葛西(15:35)～南砂町(16:37)～東陽町(17:05)～木場(17:16)～門前仲町(17:35)～茅場町(18:05)～日本橋(18:15)～大手町(18:30)



※西船橋駅

西船橋からの続きは、平成20年2月23日（土）強風の中実施。本日も前回と同じダイヤで西船橋駅に移動する。西葛西から西船橋まで高架されたレールの上を走っていた。途中、荒川・中川・江戸川越えがあり、鉄道に沿った橋がないところは大きな迂回が予想された。西船橋には11時25分到着。地下鉄を利用したため、運賃は230円と安かった。朝自宅を出るときには、快晴で風もなく穏やかなので1枚服をカットも考えたが、予報では寒くなるとのことで前回と同じスタイルで臨む。ただし、マフラーの着用と手袋は持参せず。このような穏やかな状況が途中で一変するとは予想もできなかった。首都圏歩きで助かった。



原木中山駅 妙典駅

西船橋駅で原木中山の方向を確認する。グレーに朱色のラインがトレードマークの東葉高速鉄道車両の快速（中野行き）が道路に沿ったホームから発車する。千葉県地図を持参しなかったため、浦安以降の方向が地図で把握できず。運良く鉄道が高架せられてい

たため、鉄道の動きを見ながら用心深くすすむ。11時55分、高速道路を越える。本日最初の原木中山駅には12時4分到着。駅前のカメラ屋でAPSフィルムを購入。立ち食い蕎麦屋で久しぶりにかき揚げ蕎麦を食べる。減量に挑戦して以来3ヶ月半ぶりでとても美味しかった。ここから江戸川越えのため大きな迂回(1Km位)が要求された。昭和47年3月竣工の新行徳橋を目指す。12時35分到着。



新行徳橋は子供の万歩計で879歩だった。川まで釣り船への路があった。でも川岸の方には水はなかった。それゆえ陸に上がった船もあった。数百羽の水鳥の群れが川辺の陸で休息していた。江戸川を渡る際、春一番が吹く。丁度遠く離れた東西線陸橋を下り電車が通過して行く。橋を渡り、迂回のため離れた距離を戻り鉄道沿線に近づく。橋を渡った先の地名は市川市妙典(みょうでん)であった。妙典には13時5分到着。ここから、行徳(13時30分)、南行徳(13時55分)と鉄道に沿った道路があり歩きやすかった。行徳駅前には不二家や三菱東京UFJ銀行があった。南行徳辺りから曇り空となり、砂嵐の前兆の予告となる。

浦安駅には14時15分到着。ここで雨を思わせるような雲行きとなる。188歩ある浦安橋(中川)を渡る。橋を渡る際強風を一層感じる。砂嵐で目が開けられない程であった。14時25分、下り電車が東西線陸橋を通過して行く。14時40分、強風少し弱まる。14時50分、葛西駅に到着。駅前の地下鉄博物館(入場料210円)で20分位散策する。赤や黄色の当時の地下鉄電車が展示されていた。人形の乗客もいた。早川徳次(のりつぐ)氏像があった。彼が地下鉄創設者とあった。日本で1927年(昭和2年)上野=浅草間で初めて営業が開始されたとあった。千代田線の代々木上原近郊風景で模擬運転ができる施設では数人の行列ができていた。



浦安駅

葛西駅



地下鉄博物館

15時10分、この博物館をでるや否や「地下鉄は止まっています」と係員に言われる。思わず「歩いて帰りますのでOK」と回答する。驚いたような係員であった。まさか強風で地下鉄がストップするとは思わなかった。想定外の出来事であった。西葛西駅は葛西から真っ直ぐ歩いた先にあった。途中100円のバーゲンセールがあり、レジャー用シャツを購入する。西葛西駅には15時35分到着。駅前の広場では献血が行なわれていた。自宅の近くと同じ本屋の文教堂があった。この駅前には賑やかであった。



西葛西駅

南砂町駅

再度迂回し、16時葛西橋（荒川）を渡る。万歩計で1,274を渡るのに10分程度要する。強風のため帽子を脱ぐ。南砂町駅には16時37分到着。ここで一句思いつく。

「砂嵐 イソップ童話 醸し出す」

16時50分、日本橋5Km、永代橋3.5Kmの看板を見つけ本日の歩きの目処がつく。17時、子供の像がある南砂緑道公園前を通過。17時5分、東陽町駅に到着。駅員が東西線の運転の中止を説明していた。バス停やタクシー乗り場は長蛇の列ができていた。パトカーも交通事情を説明していた。17時6分、京葉線踏破時に覚えのあるすき家前を通過。



東陽町駅 木場駅



門前仲町駅 茅場町駅

木場駅には 17 時 16 分到着。クラシックな灯模様をもつ汐見（しおみ）橋を 17 時 25 分通過。強風で前に進まず。また、砂埃で目が痛かった。高校同窓ハイキング会で来たことのある富岡八幡宮前を 17 時 30 分通過。成田山の赤い鳥居がある門前仲町駅には 17 時 35 分到着。福島橋に面して東横イン（永代 1 丁目）があった。辺りは暗くなる。隅田川に跨る永代橋を 17 時 52 分通過。隅田川沿いの高層ビルの夜景が綺麗だった。茅場町駅には 18 時 5 分、千代田橋には 18 時 12 分、そして高島屋本店のある日本橋駅には 18 時 15 分到着。横浜銀行、広島銀行、伊予銀行が日本橋交差点にあった。風が冷たく手がこごえそうになる。朝日生命ビルがある大手町駅（B6）には 18 時 30 分到着。一目散で地下道に駆け込む。地下道を通り千代田線を利用して家路へ。東西線や JR 線も運転を開始したとのアナウンスが改札口から聞こえてきた。自宅には 20 時 25 分到着。本日の営業キロは 20.1Km、万歩計で 52,174 歩だった。本日の収穫は、東西線は地上に出た箇所が多いこと、高島屋や朝日生命が永代橋通りにあること等色んな学習ができた。それ故、とても充実した一日であった。



日本橋駅 大手町駅

第2節 中野～大手町

中野(10:54)～落合(11:39)～高田馬場(12:34)～早稲田(13:05)～神楽坂(13:27)～
飯田橋(13:45)～九段下(14:00)～竹橋(14:21)～大手町(14:43)

東西線の仕上げは、東海道線（米原＝名古屋）の歩きを挟んだため、2008年4月12日（土）となった。本日は晴れで葉桜または九分散りの中での挑戦となる。南林間まで歩いて移動する。新宿まで小田急（中央林間9時53分快速急行）で、新宿からは総武線で中野まで向かう。初めてパスモを使用しての歩きとなった。小田急新宿駅で1,000円チャージする。便利な定期券なので驚いた。定期券の範囲を超えた分は現金で精算してくれる。つまり、代々木上原から中野までの行きに300円、帰りは大手町から霞ヶ関まで160円を精算してくれていた。



中野駅

中野駅には10時54分到着。駅前にはピンクの中野通り桜まつりの提灯数百個が駅前広場に飾られていた。駅前では春のひとときを楽しみつつある市民で賑わっていた。バス停には中村橋行きや江古田行きのバスが停車していた。駅前で本日のコースと営業キロは時刻表で調べ手帳に転記してからの歩きとなる。中野から大手町まで営業キロで10.7Kmで、主として早稲田通りを歩くコースであった。駅前広場から東西線・JR線に直角線に続く中野サンモール商店街を歩く。500m位続くアケードのある商店街であった。沢山の人が商店街に出ていた。流石東京である。途中200m位歩いた辺りで商店街を右折し、東西線に沿う方向を歩く。11時10分、住居表示5-26を通過。閑静な住宅街を通り抜け、11時12分、早稲田通りに出る。出た先の正面に試美学園があった。セルフサービスのガソリンスタンドもあった。最近のスタンドはセルフが主流でよき時代のガソリンスタンド店は殆どみかけない。寂しい限りである。11時22分、茶色の天徳院（曹洞宗）があった。その隣には保育園をもつ保善寺があった。道路の向こう側には早稲田通りには寺が多いのに驚いた。11時32分、8階建て位のピンクの柱が印象的なホスピタリティツーリズム専門学校前を通過。その先に信号機に青原寺駐在所前とある交差点があった。11時36分、東京愛犬専門学校前を通過、その先に落合駅（11時39

分)があった。



中野坂上に続く上落合二丁目交差点には11時40分到着。信号待ちとなる。後方には自転車に乗った若いお巡りさんが2名いた。11時52分、さぬきうどんの看板(手打ちうどんさぬき)を見つけたので少し早い昼食にする。先客が1名した。暫くして数名の客がくる。かやく(おかめ)を注文する。少し心配した通りかしわが入っていた。そのほか、具はゆで卵半分、腐、椎茸、ねぎ等が入っていた。非常に残念であるが、さぬき本場の味とは相当かけ離れていた。発展途上の店であった。12時10分店を後にする。



12時13分、神田川に差し掛かる。この一帯は神田上水公園と石造に記されていた。これから新緑の季節を迎えるのに備えて、さわやかな葉桜が神田川に沿って続いていた。数日前の雨で散ったと思われる桜が土手一面にあった。12時18分、小滝橋の交差点に差し掛かる。道路が3方向にあり、地図を広げながら信号待ちの通行人に尋ねる。しかし、タイムリーな回答が得られず、別の通行人が場面を察知し正確な道路(一番左道路)を教えて頂く。本日はメトロなので鉄道の路線方向が全くわからない。それで地図を頻繁に見ることが余儀なくされた。今回のケースの場合道路の幅を勘案し、実際には誤りであるが瞬間的には直進方向の太い道路と思った。正解の左折方向の道路は少し細く見えたので地下鉄路線はないと考えた。もう少しで歩く方向の判断を誤るところであった。確認がタイムリーであった。12時34分、高田馬場駅に到着。駅前では早稲田大学陸上同好会の参加を求める学生の姿があった。ここから、入学祝一色の看板を多く見

かける。12時44分、馬場口交差点で信号に引っかかる。ボランティアのご夫人がゴミを拾っている光景と対面する。その先に西早稲田商店街（12時51分）が続いていた。赤い子育て地藏のマークの旗が揺れていた。この通りには沢山の古本屋があった。早稲田大学に続く馬場下町交差点には13時2分到着。沢山の学生の姿があった。夏目通りとの交差点にある早稲田駅には13時5分到着。



早稲田駅 神楽坂駅



懐かしい飯田橋駅界限

13時19分、宗柏寺釈迦堂（日蓮宗）到着。少し行った先で歩く方向を確認するため通行人に尋ねる。少し行った先に交番があった。神楽坂駅には13時27分到着。ここから暫く神楽坂の散策を楽しむ。神楽坂は、昭和48年入社当時フコク生命本社が靖国神社の境内にあった時代に何回も飲み会等で通った道であるに加え、昨年まで高校同窓の幹事会開催会場がこの坂に面したところがあった関係で頻繁に来た。それ故、ある意味では東京の故郷のひとつと思える程なつかしい地名であった。神楽坂エミールの近郊にある赤城神社や白木屋前を13時32分通過。よく利用させてもらった懐かしい100円ショップもあった。飯田橋駅には13時45分到着。13時52分、日本医科大学前を通り靖国神社の大鳥居前・武道館前に。その先に九段下（14時）があった。北の丸公園一帯葉桜が風にそよいでいた。お堀に沿って歩く。沢山の人がジョギングやウォーキングを楽しんでいた。



靖国神社 九段下駅

14時6分、九段会館前を通過。14時11分、衆議院第一議員会館前を通過。沢山の報道関係者の姿があった。14時13分、清水門前通過。14時21分、近郊に毎日新聞社がある竹橋駅に到着。直ぐ近くに平川門（14時26分）があった。内堀通りにある大手門には14時40分通過。道路に面してパレスホテルがあった。大手町駅には14時43分到着。中央林間から自宅まで歩いて帰る。自宅には16時40分到着。本日の万歩計は28,354歩だった。



竹橋駅 大手町駅